

3. クロマグロ資源調査

氏 良介

目的

国連海洋法ではマグロ類等の高度回遊性魚類について、沿岸国及び漁業国が直接もしくは適切な国際機関を通じてその保存、管理に協力することとされている。

このうちクロマグロにおいては我が国周辺水域において他種多様な漁獲・利用がされていることから、当該資源の安定的な利用の確保のため、科学的データの完備を図る。

方法

1) 漁獲情報調査

主に境港でまき網により水揚げされたクロマグロの水揚げ伝票を整理し、銘柄別の水揚げ尾数及び重量を集計した。

2) 生物測定調査

境港にまき網漁業によって水揚げされる漁獲物について、体長及び体重を測定した。

3) 標本採集調査

境港にまき網漁業によって水揚げされる漁獲物について、生殖腺及び硬組織（耳石、脊椎骨等）の採集を行った。

結果

本年のクロマグロ産卵親魚水揚げ状況を表 1、クロマグロ銘柄別水揚げ量を表 2、夏期産卵親魚の日別水揚げ状況を表 3 に示した。

夏季の大中型まき網による水揚げ本数は 45,079 尾、水揚げ重量は 1,978 トンで、昨年を上回り、過去 2 番目の水揚げとなった（前年 21,563 尾、1,774 トン）。

夏季のマグロ漁の初漁日は年々早まる傾向にあり、本年は 6 月 11 日に始まり、8 月 11 日の終漁までに 37 日間、延べ 59 船が水揚げした。

漁場は、前年と同様に漁期当初は能登周辺に形成され、その後、島根県沖から新潟沖まで拡大して行った。

クロマグロの幼魚であるヨコワは 6 月と 9 ~ 11 月に対前年比 94.2% の 322 トンが水揚げされた。

夏季に水揚げされた産卵親魚の尾叉長組成の経年変化を図 1 に示した。

本年の水揚げは尾叉長 120cm 台にモードを持つ 2004 年級の 3 歳魚と推定される個体が主体であり、これに加え 2002 年級の 5 歳魚も水揚げされた。

しかし、昨年まで最も多く漁獲されていた 2001 年級はごくわずかしき水揚げされなかった。

また、2002 年 8 月に NMFS とスタンフォード大学により BajaCalifornia で放流されたアーカイバルタグ装着個体が 1 個体が 7 月 19 日に再捕された。放流時の尾叉長は 95cm、体重は 16kg で再捕時の尾叉長は 209cm、体重 163kg であった。

標本採集調査として、6 ~ 8 月の間に境港で水揚げされたクロマグロから卵巣 676 個体分、耳石及び脊椎骨 8 個体分（成魚 6 個体、幼魚 2 個体）を採取して、東海大学に送付した。

表1 夏期(6~8月)クロマグロ産卵親魚水揚状況

年	水揚統数			水揚尾数			水揚重量(t)		
	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計
1982	16		16	11,833		11,833	1,404		1,404
1983	9	1	10	4,105	219	4,324	460	28	488
1984	11	4	15	2,970	1,518	4,488	472	225	697
1985	2	2	4	1,121	942	2,063	175	145	320
1986									
1987	3	1	4	1,800	755	2,555	153	46	199
1988	15	2	17	4,641	911	5,552	397	77	474
1989	2	4	6	1,210	1,648	2,858	109	170	279
1990									
1991	2	7	9	975	1,432	2,407	60	135	195
1992	2	7	9	1,586	3,294	4,880	54	290	344
1993	1	2	3	326	1,475	1,801	8	63	71
1994	2	6	8	3,426	10,615	14,041	146	458	604
1995	2	2	4	2,335	4,149	6,484	163	268	431
1996	5	4	9	2,800	1,915	4,715	224	168	392
1997	12	3	15	5,061	786	5,847	532	84	616
1998	9	1	10	4,600	114	4,714	244	14	258
1999	7	5	12	3,350	3,208	6,558	190	222	412
2000	4	8	12	1,794	6,035	7,829	192	457	649
2001	2	3	5	1,103	1,090	2,193	108	101	209
2002	4	12	16	2,340	4,315	6,655	267	428	695
2003	5	13	18	2,292	4,476	6,768	141	292	433
2004	13	33	46	6,783	25,527	32,310	420	1,282	1,702
2005	28	42	70	13,697	32,434	46,131	976	2,010	2,986
2006	24	37	61	8,443	13,120	21,563	751	1,023	1,774
2007	24	35	59	14,035	31,044	45,079	676	1,302	1,978

注)境港市内に事務所を有する経営体は県内として扱った。

表2 クロマグロ銘柄別水揚量(1~12月)
(UNIT:kg)

月	ヨコワ	マグロ	小マグロ	計
5	0	0	0	0
6	20,940	806,166	0	827,106
7	0	1,053,032	0	1,053,032
8	0	118,905	0	118,905
9	44,389	0	0	44,389
10	254,660	0	0	254,660
11	1,562	0	0	1,562
計	321,551	1,978,103	0	2,299,654

表3 夏期産卵親魚日別水揚量(続き)
(UNIT:kg)

月日	隻数	本数	水揚量
7月1日	1	578	27,644
7月2日	2	1,132	59,597
7月3日	1	538	19,358
7月4日	4	2,924	124,064
7月5日	2	1,685	87,052
7月7日	1	621	47,056
7月8日	1	268	11,802
7月9日	2	869	54,117
7月10日	2	552	54,416
7月11日	1	3,027	104,074
7月13日	4	1,308	102,561
7月15日	2	2,675	129,493
7月19日	3	951	66,896
7月23日	1	153	23,727
7月24日	2	1,034	39,700
7月25日	2	330	34,158
7月26日	2	582	41,453
7月27日	1	201	7,181
7月28日	1	367	18,683
8月1日	1	1,271	42,912
8月2日	1	377	29,031
8月11日	1	356	46,962
計	59	45,079	1,978,103

表3 夏期産卵親魚日別水揚量
(UNIT:kg)

月日	隻数	本数	水揚量
6月11日	1	2,694	81,048
6月12日	1	2,323	75,414
6月13日	2	2,177	74,404
6月15日	3	3,845	134,951
6月16日	2	1,443	48,423
6月18日	1	2,875	80,454
6月19日	1	261	8,710
6月20日	1	3,545	121,151
6月21日	1	145	9,664
6月23日	1	212	7,166
6月25日	2	638	33,526
6月27日	1	307	10,480
6月28日	2	1,653	80,458
6月29日	1	47	3,247
6月30日	1	1,115	37,070

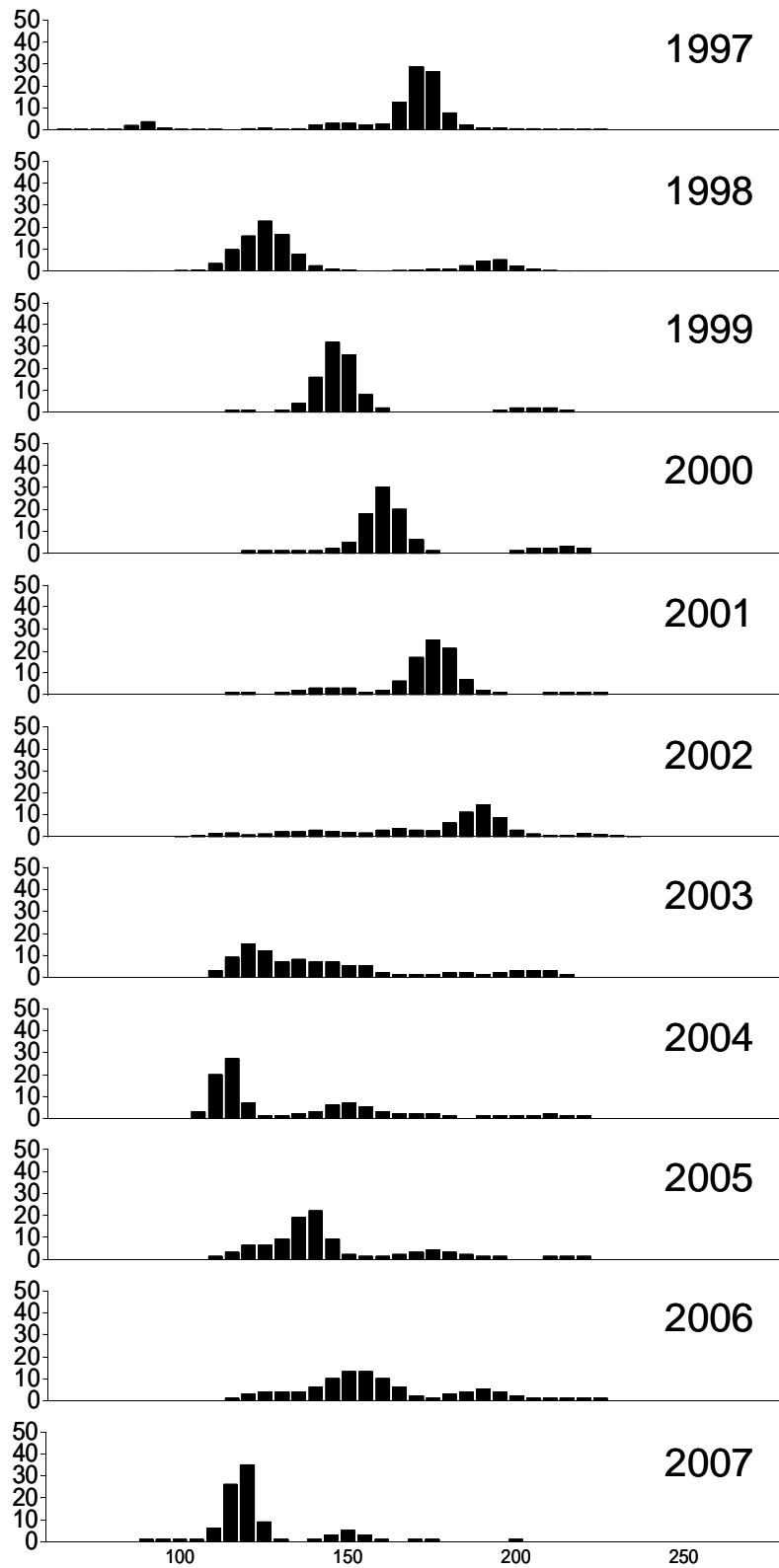


図1 産卵親魚尾叉長組成の経年変化(横軸:尾叉長、縦軸:頻度)